PRESS RELEASE

株式会社ドゥ・ハウス

報道関係者各位

クリスマスケーキは「洋菓子店」で、
チキンは「スーパー」で購入が最多
3割以上が、クリスマスは「普段と変わらず過ごす日」

～　「クリスマス」に関する調査結果を発表　～

2014年11月27日

株式会社ドゥ・ハウス（東京都港区　代表取締役社長：稲垣佳伸）は、自社のインターネットリサーチサービス『myアンケート』を利用し、全国に住む20代～50代の男女を対象に「クリスマス」に関するWEBアンケートを実施いたしました。調査期間は2014年11月15日（土）～11月17（月）。有効回答は1,000人から得ました。

○　調査サマリ

- 今年のクリスマスにすることは、「クリスマスツリーやリースを飾る」がトップ
- ケーキは「洋菓子店」、チキンは「スーパー」で買う
- クリスマスプレゼントは「する予定がない」が半数以上でトップ
  一方、妻へ10万円以上のプレゼントを贈る予定の人も
- 3割以上が、クリスマスは「普段と変わらず過ごす日」と回答
- クリスマスで嬉しかったこと、残念だったこと

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社ドゥ・ハウス　http://www.dohouse.co.jp/

広報部：浜、有坂

リサーチ第3事業部：井山

Tel：03-5472-7902　Fax：03-5472-6877　Mail：dohouse-press@dohouse.co.jp

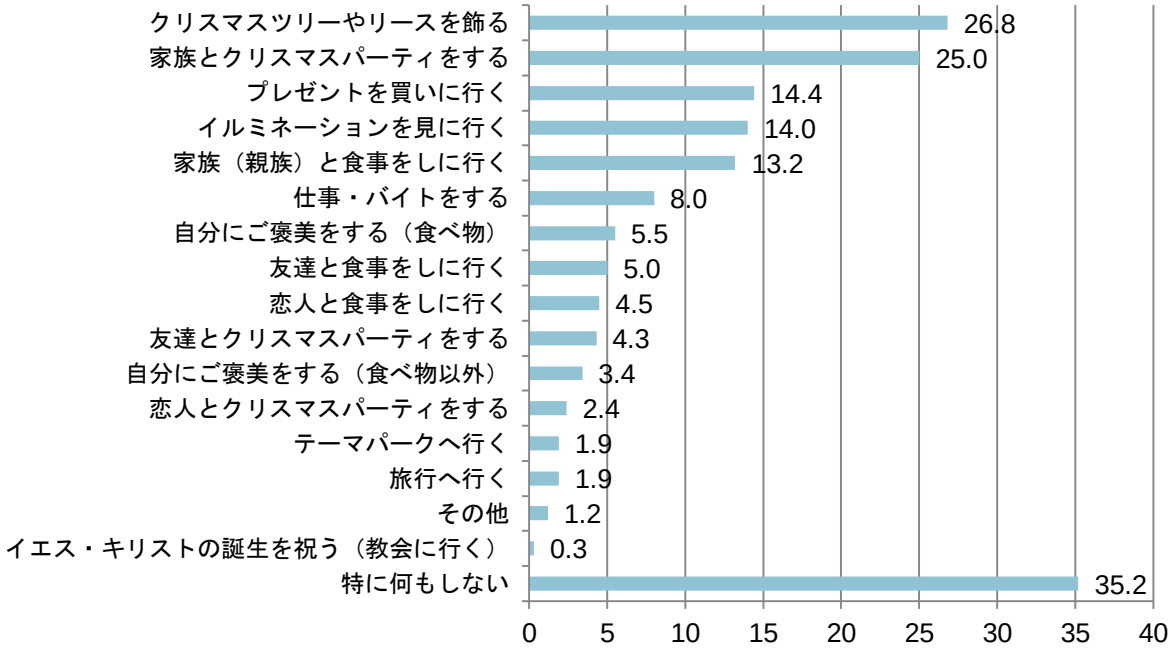
株式会社 ドゥ・ハウス®
HUMAN NETWORKING INDUSTRY

○　今年のクリスマスの予定は・・・

師走が近づいてきて、一年があっという間だと感じる人も多いのではないでしょうか。年末の大きなイベントとして、クリスマスがありますね。クリスマスといえば何を浮かべるか聞いたところ、「クリスマスツリー（41.0%）」と回答した方が最も多く、続いて「クリスマスによく食べる食事や食卓（20.6%）」、「イルミネーション（13.0%）」という結果でした。街にダイナミックに飾られたツリーや、レストランなどのクリスマスにちなんだ料理、夜になるとキラキラと街をロマンチックにするイルミネーションなど、見ているだけでワクワクしますね。

今年のクリスマスの予定を聞いたところ、1位「クリスマスツリーやリースを飾る（26.8%）」、2位「家族とクリスマスパーティをする（25.0%）」、3位「プレゼントを買いに行く（14.4%）」という結果となりました。一方「特に何もしない」という人は35.2%でした。（図1）

【図1】今年のクリスマスは何をする予定ですか（複数回答・n=1,000）



○　ケーキは「洋菓子店」、チキンは「スーパー」で買う

前述にもあったように、クリスマスといえば「クリスマスによく食べる食事や食卓」を思い浮かべる人が約2割と食に対して関心が高い様子が伺えたことから、クリスマスによく食べられる「ケーキ」と「チキン（ローストやフライド）」の購入場所について聞きました。

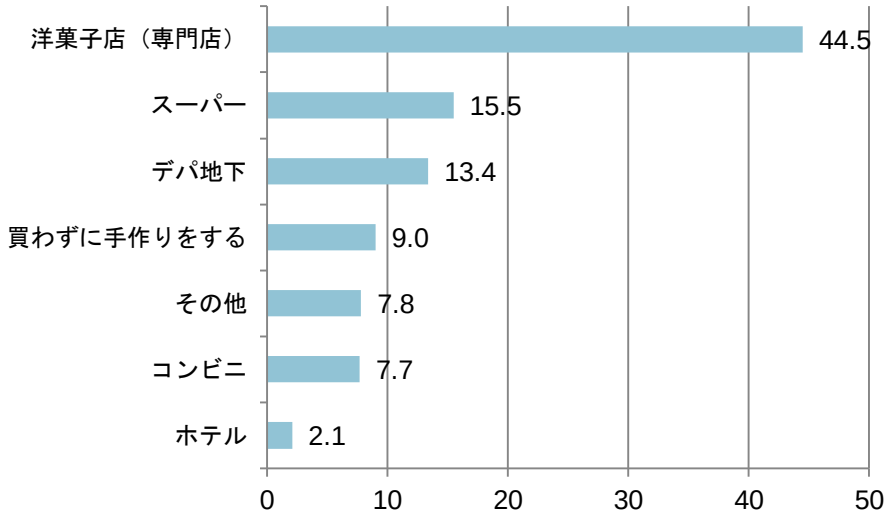
ケーキを購入する場所は、1位「洋菓子店（専門店）（44.5%）」、2位「スーパー（15.5%）」、3位「デパ地下（13.4%）」という結果になりました。昨今、スイーツブームでスーパーやコンビニなどでもケーキに力を入れるようになりましたが、やはりクリスマスはわざわざ足を運んででも

「洋菓子店」で買う人が多く、2 位の「スーパー」に 29 ポイントと大きく差をつけました。(図 2)

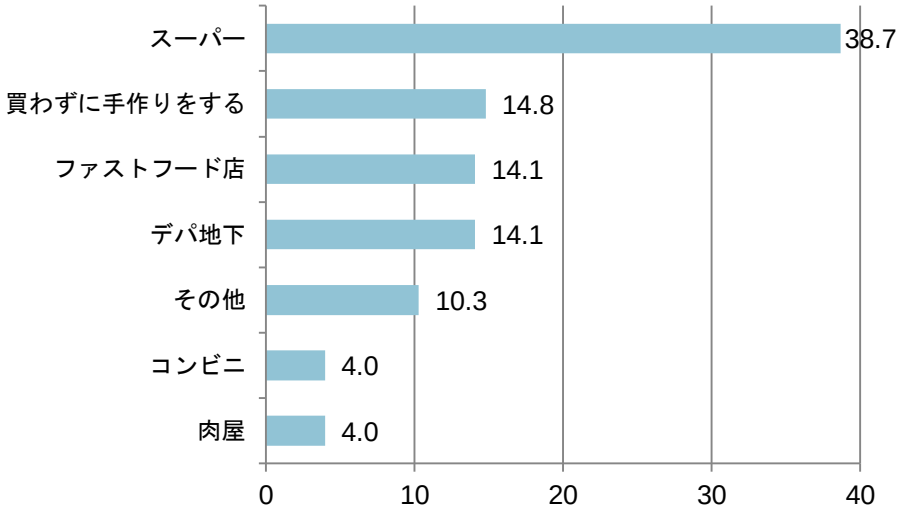
チキンに関しては、1 位「スーパー（38.7%)」、2 位「手作りをする（14.8%)」、3 位「デパ地下（14.1%)」、同率で「ファストフード店（14.1%)」となりました。(図 3)

1 位のスーパーは、手ごろな値段で、種類も豊富なことが支持を得たのではないでしょうか。2 位の手作りに関しては、自分の好みの味つけにでき、出来たてが食べられるのがメリットとなりそうです。デパ地下は様々なお店の個性があって選択肢があり、ファストフード店は手ごろで直ぐに手に入るほか、その店ならではの味が楽しめることがあげられるかもしれません。

【図 2】クリスマスに食べるケーキの主な購入場所（単一回答・n=1,000）



【図 3】クリスマスに食べるチキンの主な購入場所（単一回答・n=1,000）



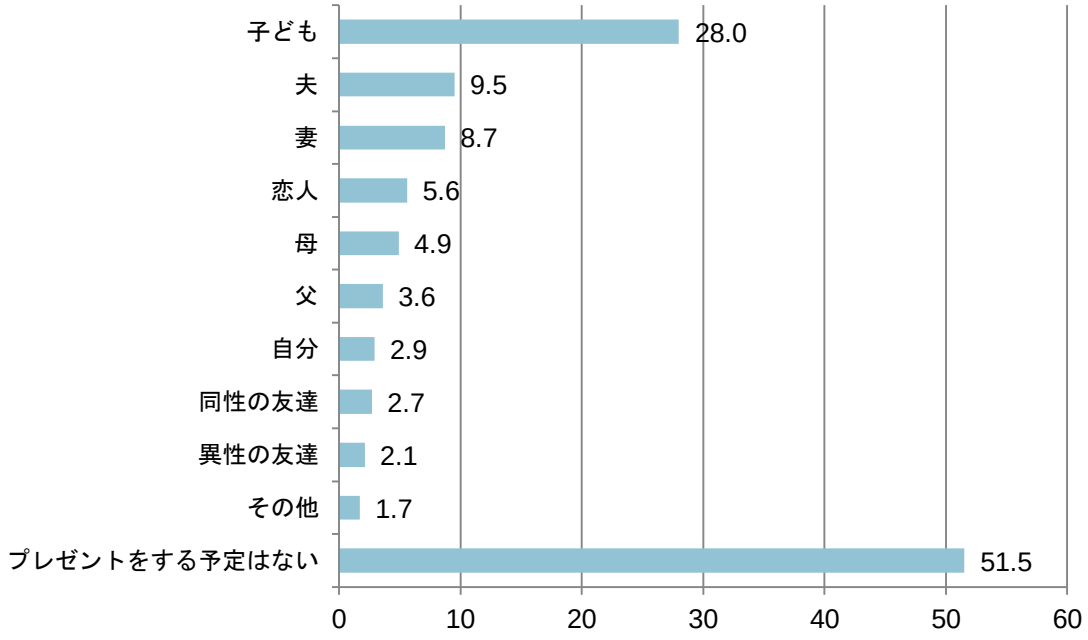
○　クリスマスプレゼントは「する予定はない」が半数以上でトップ
妻へ 10 万円以上のプレゼントを贈る予定の人も

クリスマスといえば毎年、「プレゼントはどうする？」といったようなテーマが雑誌やテレビで取り上げられますが、果たして、誰にプレゼントしているのでしょうか。

結果は、1 位「プレゼントをする予定はない（51.5%）」、2 位「子ども（28.0%）」、3 位「夫（9.5%）」でした。クリスマスは主に子どもにプレゼントをする人が多いようですね。（図 4）

また予算について、金額が高額だったのは「恋人」へのプレゼント代で、「1 万円～3 万円未満」がトップでした。

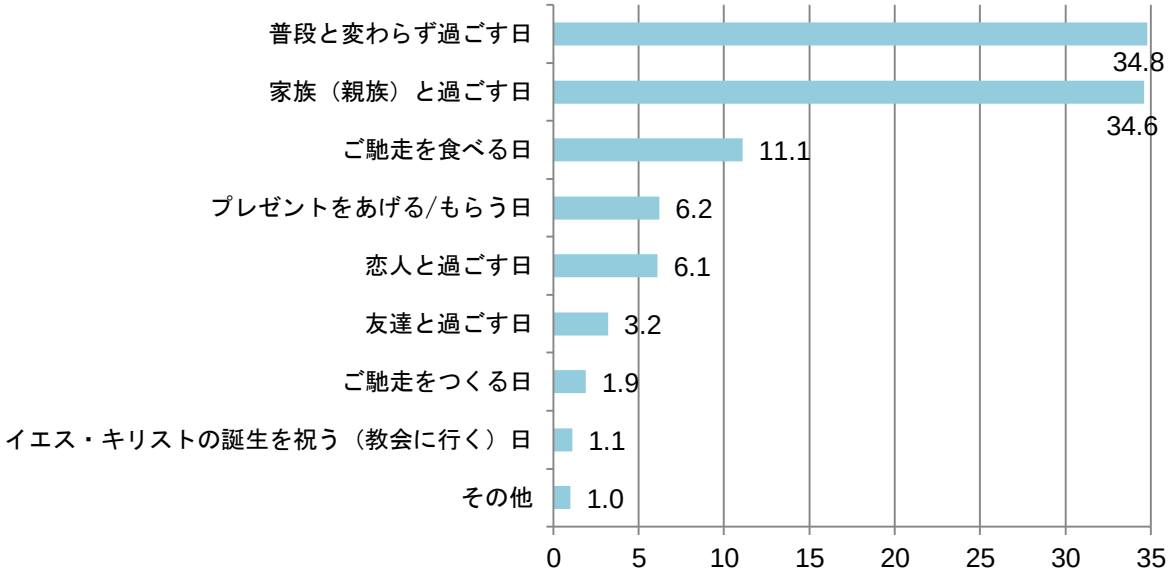
【図 4】クリスマスプレゼントを贈る相手（複数回答・n=1,000）



○　3 割以上が、クリスマスは「普段と変わらず過ごす日」と回答

クリスマスは、本来イエス・キリストの誕生を祝う日ですが、国によって行うことは様々です。日本のクリスマスはアメリカ、イギリスと同様でサンタクロースがプレゼントを持ってきてくれる日だとされています。自分にとってクリスマスはどんな日か聞いたところ、1 位「普段と変わらず過ごす日（34.8%）」、わずかの差で 2 位「家族（親族）と過ごす日（34.6%）」、3 位「ご馳走を食べる日（11.1%）」という結果になりました。（図 5）

【図 5】自分にとってのクリスマス（単一回答・n=1, 000）



○　過去のクリスマスで嬉しかったこと、残念だったこと

過去のクリスマスにおいて嬉しかったこと、残念だったことについては、以下のようなエピソードがあげられました。

【嬉しかったこと】
・子どもが小、中学生の頃、それぞれが自分でおめかしして、一緒に食卓を囲んだこと。（58 歳・女性）
・毎年さまざまなケーキを用意していたり、妻がご馳走を作ってくれること。（38 歳・男性）
・子どもが成長して自分のお小遣いでプレゼントを買ってくれた。（54 歳・女性）
・目が覚めると旦那からのプレゼントが枕元に置いてあった。（28 歳・女性）
・他界した主人から生前、毎年カードとプレゼントを貰い、二人で食事に行っていたこと。（59 歳・女性）

【残念だったこと】
・幼いとき「クリスマスにケーキを食べたい」と親に言ったが「うちは仏教だから」と言われた。（30 歳・女性）
・サンタさんにお願いしたものと違うプレゼントだったこと。（46 歳・女性）
・プレゼントを親が置いているのに気付いたとき。（25 歳・男性）
・クリスマスのために買ったホールケーキを父親が全部一人で食べてしまったこと。（28 歳・女性）
・空き巣に入られガラスが割れた状態でケーキを食べたこと。（37 歳・女性）

株式会社ドゥ・ハウスについて

株式会社ドゥ・ハウスは、首都圏を中心に、マーケティングサービス事業を展開しています。生活フィールドと流通フィールドの 2 つのマーケティングフィールドに対して、クチコミプロモーションと定性情報リサーチを実施しています。

設立：	1980 年 7 月 7 日
資本金：	676 百万円（資本準備金含む）
従業員数：	113 名（2014 年 10 月）
お取引企業数：	約 500 社／年間プロジェクト数　約 2,500 件
年間売上：	2,590 百万円（2013 年 9 月期）

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社ドゥ・ハウス　http://www.dohouse.co.jp/

広報部：浜、有坂

リサーチ第 3 事業部：井山

Tel：03-5472-7902　Fax：03-5472-6877　Mail：dohouse-press@dohouse.co.jp